

千葉大学医学部附属病院でご出産された 患者の皆様、ご家族の皆様へ

2024年1月26日
産科（旧周産期母性科）

産科（周産期母性科）では、「当院にて分娩した SARS-CoV-2 感染妊婦の胎盤病理と臨床所見に関する検討」に関する研究を行っており、以下に示す方の診療情報を、本文書の公開日以降に利用させていただきます。研究内容の詳細を知りたい方、研究に情報を利用して欲しくない方は、末尾の相談窓口にご連絡ください。

本文書の対象となる方

2020年7月1日～2023年4月1日の間に医療機関で COVID19 と診断され、診断後2週間以内に当院で分娩された方

1. 研究課題名

「当院にて分娩した SARS-CoV-2 感染妊婦の胎盤病理と臨床所見に関する検討」

2. 研究期間

2024年承認日～2025年3月31日

この研究は、千葉大学医学部附属病院観察研究倫理審査委員会の承認を受け、病院長の許可を受けて実施するものです。

3. 研究の目的・方法

SARS-CoV-2 に感染された妊婦さんの胎盤病理結果と出産前後の経過を確認することで、SARS-CoV-2 感染が妊娠に与える影響と、より良い妊娠管理方法について考えます。

4. 研究に用いる情報の種類

2020年7月1日～2023年4月1日までに医療機関で COVID19 と診断され、千葉大学医学部附属病院周産期母性科で分娩をされた患者さんの胎盤病理結果、胎児心拍異常の有無、羊水の SARS-CoV-2PCR 検査結果、出生児の SARS-CoV-2PCR 検査結果、合併症、

SARS-CoV-2 感染から分娩までの日数、陣痛発来・破水の有無、症状などを診療録から調査し、まとめます。研究内容は、学会・学術誌に公表予定です。

5. 研究組織（情報を利用する者の範囲）

【研究機関名及び本学の研究責任者名】

研究機関：千葉大学医学部附属病院

研究責任者：産科（旧周産期母性科） 助教 尾本暁子

6. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた情報は、氏名等の個人を特定するような情報を削除し、どなたのものかわからないように加工して、千葉大学医学部附属病院産科において厳重に管理します。研究結果を学術雑誌や学会で発表することがありますが、個人が特定されない形で行われます。

本研究についてご希望があれば、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧する事ができますので、相談窓口までお申し出ください。個人情報の開示に係る手続きの詳細については、千葉大学のホームページをご参照ください。

(URL : <http://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/security/privacy.html>)

7. 研究についての相談窓口について

研究に情報を利用して欲しくない場合には、研究対象とせず、原則として研究結果の発表前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口までお申し出ください。情報の利用をご了承いただけない場合でも不利益が生じる事はありません。

その他本研究に関するご質問、ご相談等は、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

相談窓口

〒260-8677

千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1

千葉大学医学部附属病院（病院長：横手 幸太郎）

産科 医員 篠原佳子

043（222）7171 内線71880